

5 週 目	午前	ラジオ体操		ラジオ体操	ラジオ体操		ラジオ体操	ラジオ体操		ラジオ体操		ラジオ体操	
		余暇時間	コンビニ買物	作業	外出	余暇時間	外出	余暇時間	歯科往診	余暇時間	作業	リハビリ	余暇時間
	余暇時間		余暇時間	余暇時間	コンビニ買物	余暇時間		リラクゼーション	余暇時間	リラクゼーション	余暇時間	リハビリ	余暇時間
	入浴		入浴	入浴		入浴	入浴		入浴		入浴		

(4) 生活支援

ア 作 業

昨年末から新たに作り始めた入浴剤の「バスボム」を中心に、檜の芳香剤「ヒノッキオ」、手作りろうソクの「はっぴーキャンドル」、「ミサンガ」を自主製品として販売します。利益は全額大型スーパーの商品券に換えてご利用者に還元します。

販売収入 50,000 円
材料費・利益配分 50,000 円

イ 創作活動

折り紙、工作、絵画など「ものを創る」ことで自己表現するとともに、楽しみの充実につながります。手指を動かすことで老化防止の効果も期待できます。

材料費 30,000 円

ウ 食 事

ご利用者様一人ひとりの栄養・健康状況に沿った食事を提供する個別栄養管理を行います。誤嚥ゼロを目指し、嚥下機能の測定結果や咀嚼の状態から最適な食事形態で提供します。高齢化に対応しソフト食の充実を図ります。

食材単価は、昨今の食材の値上がりから増額し朝 220 円・昼 320 円・夕 360 円とします。

食材料費 22,995,000 円

エ 入 浴

入浴は毎日行います。通常の入浴が困難な方には、特殊浴槽での入浴を行います。

オ 保 健

健康診断を 9 月と 3 月に実施します。嘱託医による定期診察を月 2 回、歯科医による訪問診療を週 1 回設けます。

健康診断費 540,000 円

カ リハビリテーション

リハビリテーションは、嘱託医師、看護師、理学療法士、作業療法士、管理栄養士、サービス管理責任者、生活支援員が連携してまずリハビリテーション計画を立て、その計画に基づいて実施します。リハビリテーションの時間は週 1 回あります。

キ リラクゼーションセラピー

セラピストの資格を持つ職員がリラクゼーションセラピーを週 2 回行います。誰でも受けることができます。

ク 音楽セラピー

外部から音楽療法講師を招いて、音楽セラピーを月 2 回実施します。

音楽セラピー講師料 336,960 円

ケ ヨ ガ

外部からインストラクターを招いて、ヨガを月に2回実施します。

ヨガ講師料 259,200 円

コ 行 事

次の行事を開催します。

7月	夏まつり
9月	敬老会
10月	レクリエーション大会 ハロウィンパーティー
12月	クリスマスパーティー
毎月1回	誕生日会

行事開催費 800,000 円

サ 余 暇

【買い物】

市内の大型スーパーへ月に1回、近くのコンビニへ週に2回、買い物外出の機会を設けます。このほか生協の宅配購入の機会も提供します。

【余暇外出】

喫茶店、公園、映画館、味覚狩り、梅見など地域の社会資源を利用した外出の機会を月1回設けます。

【移動販売の訪問】

移動販売業者によるクレープ販売を月1回設けます。

【旅行】

次の旅行の機会を提供します。

4月	1泊	兵庫県洲本温泉
9月	2泊	岐阜県下呂温泉
11月	日帰り	(行先未定)
3月	1泊	滋賀県おごと温泉 車いす参加可

旅行引率職員保険料 10,000 円

シ 金銭管理

ご利用者様の通帳をお預かりする預り金管理サービスを提供します。ご希望により利用することができます。

預り金サービス利用料収入 1,440,000 円

ス アンケート調査の実施

ニーズに合ったサービスを提供していくために、ご利用様に対しアンケート調査を行い、調査結果を公開します。

2 安全対策

(1) リスクマネジメント

ヒヤリ・ハットを含む事故を検証し、問題点の改善に努めます。

(2) 危機管理

火災、震災、洪水、不審者の侵入を想定した訓練を定期的に行います。不審者の侵入に備えるため、24時間監視装置による警備警戒を業者に委託します。災害備蓄食料の点検と補充をします。

警備警戒費	142,560 円
災害備蓄食料費	80,000 円

(3) 感染症対策

職員全員にインフルエンザの予防接種を行います。ノロウイルス簡易検査キットを常時配備し、感染の疑いのある場合には検査を行います。

給食従事者には、通常の検便項目の外にノロウイルス検査も行うこととします。また調理エリアの衛生点検と衛生指導を専門業者に委託して行います。

インフルエンザ予防接種費	219,000 円
衛生検査費	300,000 円
検便検査費	470,000 円

3 職 員

(1) 職員教育

キャリアパス制度に沿った研修、倫理研修、ノーリフティングケア研修、リーダー層の育成研修などについて、施設内・施設外の研修を組み合わせで行います。また、介護福祉士や社会福祉士等の資格取得を奨励します。

研修費	500,000 円
-----	-----------

(2) 人材確保

ホームページの活用、ハローワーク、就職フェア、学校まわり、求人チラシにより行います。また、内定者には就業への不安を取り除いて安心して入職できるよう就業体験や行事の見学などの支援を行います。

就職フェア参加費	70,000 円
求人広告費	183,600 円
内定者フォロー開催費	50,000 円

(3) 福利厚生

福利厚生サービス代行業者リロクラブによる福利厚生メニューを提供します。

リロクラブ会費	466,560 円
---------	-----------

(4) 年次有給休暇の取得促進

当年度付与日数の7割取得を推奨します。特に保有日数の多い職員には、1か月連続休暇の取得を勧めます。

(5) 腰痛予防対策

腰痛予防対策チームによる腰痛予防の提案や実践、ノーリフティングケアの研修を行い腰痛災害の予防に努めます。

(6) 家族の職場訪問の開催

一般事業主行動計画に基づく職員家族の職場訪問を夏休み期間中に開催します。

開催費 120,000 円

(7) 職員合唱団

職員合唱団を結成し、行事の時に合唱を披露します。外部から講師を招き練習を行います。

合唱指導料 120,960 円

4 情報公開

(1) ホームページの活用

ホームページを活用して情報公開を行います。

ホームページ管理費 139,968 円

(2) 広報誌の発行

ご利用者様とご家族様向けの広報誌「しゃらら」を毎月発行します。

5 設備整備

(1) リースによる車の入れ替え

軽自動車1台と8人乗りワゴン車1台がリース期間満了となるため、新たに同タイプの車2台をリースで配備します。

(2) リースによるコピー機(複合機)の入れ替え

1枚当たりの保守料が安くなることから、今より高性能の複合機をリースで入れ替えをします。

リース料 176,256 円

(3) インカム導入検討

生活支援員間の連絡手段としてインカム(イヤホンとマイクが一体となった無線式構内電話)の導入に向けて、導入費用や補助金について検討します。

6 ご家族に対して

(1) 家族契約会の開催

4月に施設利用契約会を開催します。30年度事業の説明や方針をご家族や成年後見人様に伝えます。

(2) 家族懇談会の開催

家族との個別懇談会とグループ懇談会をそれぞれ1回実施します。

(3) アンケート調査の実施

ニーズに合ったサービスを提供していくために、ご家族様に対しアンケート調査を行い、調査結果を公開します。

(4) 青谷学園サービス検討会の開催

家族の会役員と幹部職員で構成する「青谷学園サービス検討会」を開催し、ご利用者様へのサービスについて意見交換や検討を行います。

7 地域貢献

(1) 地域社会への貢献

京都地域福祉創生事業「わかプロジェクト」に参画し、地域の他法人と協働して地域貢献事業に取り組みます。

また、地元の城陽市社会福祉協議会では、地域の様々な要望の取りまとめをされています。その要望の中から、当法人ができそうな事柄について、社協と連携し応えていきます。

(2) 現場実習学生・インターンシップの受け入れ

福祉を担う人材養成のため、各学校の施設現場実習学生や中学生の職場体験の受け入れをします。また、インターンシップ生の就労体験を実施します。

受入れ研修費収入	690,000 円
実習学生寝具レンタル料	76,000 円
インターンシップ生の日当交通費	50,000 円

(3) 施設公開の開催

地域に青谷学園を知ってもらうため、施設公開の日を設けます。